

## ■アース製薬(株)坂越工場・赤穂工場



坂越工場(赤穂市坂越 3218-12)



赤穂工場(赤穂市西浜北町 1122-73)

1892年、木村秀蔵が大坂において創業。1910年には播州赤穂に工場（現・坂越工場）を建設いたしました。その後、1925年に株式会社木村製薬所を設立、1964年にはアース製薬株式会社へと社名を変更し、1970年に大塚グループの一員となりました。2005年に東京証券取引所市場第二部に上場、翌2006年には第一部銘柄に指定され、現在はプライム市場へ移行しています。このように、長きにわたる歴史のなかで着実な成長を遂げてまいりました。

アース製薬は、「生命(いのち)と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する」という経営理念のもと、お客様の生活に寄り添い、虫ケア用品、入浴剤、口腔衛生用品など多岐にわたる独創的で高品質な商品を提供しております。

環境保全の取り組みは、当社が事業活動を行い発展していくうえでも重要な活動の一つだと認識しています。赤穂市との環境保全協定の締結や環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証登録を受け、気候変動や資源循環、生物多様性など様々な取り組みを進めています。生物多様性では、坂越工場内の自然豊かな緑地「アース坂越の森」は環境省の「自然共生サイト」の認定も受けています。

今後もさらに、社員一人ひとりが環境保全を自分事として捉え、持続可能な社会の実現に向けた活動を行う所存です。

[環境宣言]
<p>私たちアース製薬は「生命(いのち)と暮らしに寄り添い、地球と共生」を基本理念に、あらゆる事業活動に対して、自ら積極的に地球環境保全に配慮し、世界の人々の暮らしに貢献します。</p>
[環境基本方針]
<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コンプライアンス 環境に関する法規制・取り決め事項・自主基準を遵守する。</li> <li>(2) 環境に配慮した事業活動 環境に配慮した商品開発、資材調達、生産、物流、販売を行う。</li> <li>(3) 気候変動 カーボンニュートラルの実現に向けて、省エネルギーやクリーンエネルギーの導入を推進するとともに、サプライヤーと連携・協働のもと、サプライチェーン全体の温室効果ガス削減に取り組む。</li> <li>(4) 資源循環 水をはじめとするさまざまな資源の有効活用や廃棄物の抑制、リサイクルを推進し、循環型社会に貢献する。</li> <li>(5) 生物多様性 生物多様性を保全し、その持続可能な利用に貢献する。</li> <li>(6) 社員啓発 すべての従業員が環境保全に高い意識を持ち、自ら社会に貢献できるよう教育・啓発を行う。</li> <li>(7) 地域社会 地域社会の環境保全に責任ある対応を行う。</li> <li>(8) 情報開示 環境保全に関する情報開示を積極的に行う。</li> <li>(9) 継続的改善 環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善する。</li> </ol>